

病害虫発生予報 第8号(11月予報)

和歌山県農作物病害虫防除所
TEL 0736(64)2300

＜予報の概要＞

作物名	病害虫名	発生量	作物名	病害虫名	発生量
エンドウ	褐斑病、褐紋病 つる枯細菌病 うどんこ病 ハダニ類	並 並 並 やや多	野菜・花 き全般	シロイチモジヨトウ ハスモンヨトウ オオタバコガ	やや少 並 並
ダイコン ハクサイ キャベツ	黒斑細菌病 アブラムシ類 コナガ ヨトウガ	やや多 並 やや少 並	カンキツ	果実腐敗病 ミカンハダニ カメムシ類	並 やや少 並

気象予報

1 か月予報（予報期間10月27日～11月26日 大阪管区气象台）

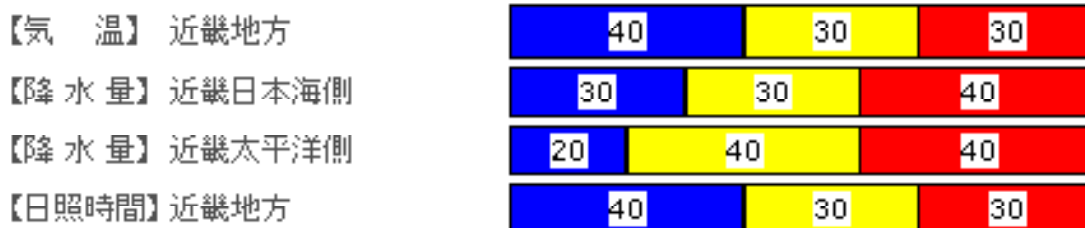
＜予想される向こう1か月の天候＞

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

近畿日本海側では、前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。近畿太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の降水量は、近畿太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。週別の気温は、1週目は、平年並または低い確率ともに40%です。

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）＞



凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

	月平均気温（平年値） （℃）	月降水量（平年値） （mm）
11 月	和歌山 13.5	和歌山 90.5
	潮 岬 15.3	潮 岬 160.2

I. 野菜・花き

<エンドウ>

1. 褐斑病、褐紋病

(1) 予報内容 発生程度 並

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培における発生ほ場率は10月4半旬現在、5.6%（平年11.1%）であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 多湿畑で発生しやすいので、排水に留意する。

② 施設栽培では、降雨が多い場合は早めにビニル被覆を行う。

③ 薬剤の予防散布に努める。

④ 種子伝染するので、発生ほ場では採種しない。

2. つる枯細菌病

(1) 予報内容 発生程度 並

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培における発生ほ場率は10月4半旬現在、0%（平年2.6%）であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 本病は、褐斑病、褐紋病と葉の病斑が酷似するので注意する。褐斑病、褐紋病が日光に透かしても不透明であるのに対し、本病は光が透けて見えることで区別できる。

② 防風ネットの発病抑制効果は高い。

③ 種子伝染するので、発生ほ場では採種しない。

3. うどんこ病

(1) 予報内容 発生程度 並

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培における発生ほ場率は10月4半旬現在、0%（過去6年間の平均1.2%）であった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 施設栽培では乾燥すると低温期でも発生しやすい。

② 下位葉の表面に病斑を認めたら薬剤散布を行う。

4. ハダニ類

(1) 予報内容 発生量 やや多

(2) 予報の根拠

① 紀中地域の露地栽培エンドウでは10月4半旬現在、ハダニ類の発生ほ場率37%（平年16%）、寄生株率11.6%（平年8.1%）であった。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 薬液が葉裏に十分かかるように散布する。

<ダイコン、ハクサイ、キャベツ>

1. 黒斑細菌病(ダイコン・ハクサイ・キャベツ)

(1) 予報内容 発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

- ① 紀北地域のダイコンにおける発生ほ場率は10月3半旬現在、5.0%であった。
 - ② 紀北地域のハクサイにおける発生ほ場率は10月6半旬現在、70%（平年0.6%）と高かったが、病斑は下位葉のみで新葉への進展は認められなかった
 - ③ 紀北地域のキャベツにおける発生ほ場率は10月6半旬現在、60%と高かったが、病斑は下位葉のみで新葉への進展は認められなかった
 - ④ 11月の気象予報による。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
- ① 常発地では降雨により多発するので予防散布を行う。

2. アブラムシ類

- (1) 予報内容 発生量 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀北地域のキャベツでは10月5半旬現在、モモアカアブラムシの発生ほ場率27%（平年19%）、寄生株率3.6%（平年2.6%）、ニセダイコンアブラムシの発生ほ場率36%（平年35%）、寄生株率6.4%（平年6.8%）と平年並であった。
 - ② アブラムシ類の黄色水盤（紀の川市）への10月1～4半旬の飛来数は、14頭（平年68頭）である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 薬液が株元の葉裏にかかるようにていねいに散布する。

3. コナガ

- (1) 予報内容 発生量 やや少
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀北地域のキャベツでは10月5半旬現在、コナガの発生を認めていない（平年発生ほ場率9%）。
 - ② フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市0頭（平年0.8頭）、和歌山市9頭（前年68頭）である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 薬剤抵抗性の発達を遅らせるために、系統の異なる薬剤でローテーション散布を行う。

4. ヨトウガ

- (1) 予報内容 発生量 並
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀北地域のキャベツでは10月5半旬現在、発生ほ場率9%（平年11%）、寄生株率0.5%（平年1.2%）であった。
 - ② フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市8頭（平年4.2頭）である。
- (3) 防除上考慮すべき諸点
 - ① 発生初期の若齢期の防除に努める。

< 野菜・花き全般 >

1. シロイチモジヨトウ

- (1) 予報内容 発生量 やや少
- (2) 予報の根拠
 - ① 紀中地域の露地栽培エンドウでは10月4半旬現在、発生ほ場率16%（平年31%）、寄生株率1.6%（平年4.1%）であった。
 - ② フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市1頭

(平年13頭) 、御坊市11頭 (平年25頭) である。

(3) 防除上考慮すべき諸点

- ① 中齡～老齡幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齡期に薬剤散布する。

2. ハスモンヨトウ

(1) 予報内容 発生量 並

(2) 予報の根拠

- ① 紀中地域の露地栽培エンドウでは10月4半旬現在、発生ほ場率37% (平年41%) 、寄生株率12.6% (平年7.1%) であった。
② 紀北地域の露地栽培キャベツでは10月5半旬現在、発生ほ場率9% (平年38%) 、寄生株率0.5% (平年8.2%) であった。
③ フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市531頭 (平年820頭) 、和歌山市900頭 (前年1344頭) 、御坊市1963頭 (平年1963頭) である。

(3) 防除上考慮すべき諸点

- ① 中齡～老齡幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齡期に薬剤散布する。

3. オオタバコガ

(1) 予報内容 発生量 並

(2) 予報の根拠

- ① 紀中地域の露地栽培エンドウでは10月4半旬現在、発生ほ場率42% (平年39%) 、寄生株率6.3% (平年6.2%) であった。
② フェロモントラップによる10月1～4半旬の誘殺数は、紀の川市47頭 (平年13頭) 、御坊市27頭 (平年57頭) である。

(3) 防除上考慮すべき諸点

- ① 中齡～老齡幼虫は薬剤感受性が低いので、発生初期の若齡期に薬剤散布する。

II. 果 樹

<カンキツ>

1. 果実腐敗病 (緑かび病、青かび病)

(1) 予報内容 発生量 並

(2) 予報の根拠

- ① 紀北 (海南市下津) 、紀中、紀南 (田辺市以北) における10月中旬の調査によると、ウンシュウミカンの樹上果実における緑かび病の発病園率は9% (平年27%) と平年に比べ低かった。

- ② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

- ① 一部で裂果、ヤガ類、ヒヨドリ、強風による被害果がみられるため、発病が助長されるおそれがある。
② 樹上の発病果や、これに接触している果実は速やかに除去する。
③ 果実はていねいに取り扱い、果面に傷をつけない。
④ 収穫前の薬剤散布を励行する。

2. ミカンハダニ

(1) 予報内容 発生量 やや少

(2) 予報の根拠

- ① 紀北 (海南市下津) 、紀中、紀南 (田辺市以北) における10月中旬の調

査によると、発生園率は17%（平年21%）、また寄生葉率は3.6%（平年5.0%）といずれも平年に比べやや低かった。

② 11月の気象予報による。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 収穫前の散布は使用基準に留意する。

② セミノール等は袋かけ前に寄生状況を確認し、必要に応じて薬剤散布を行う。

3. カメムシ類

(1) 予報内容 発生量 並

(2) 予報の根拠

① 紀北地域における10月中旬の調査によると、カメムシ類による新たな被害果は少なかった。

② 予察灯の誘殺数は、紀の川市粉河、有田川町奥、みべ町東本庄ともに低い水準が続いている。

(3) 防除上考慮すべき諸点

① 園内外の果樹カメムシ類の発生と果実被害の状況を常に観察する。

② 飛来がみられる園では直ちに登録農薬を散布するが、収穫期の散布となるので使用基準に十分注意する。

本情報は、下記の方法でもご覧頂けます。

○ **農業環境・鳥獣害対策室ホームページ** <農作物病虫害防除所コーナー>

[http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/071400/
boujyosyo-yosatsujyouhou.html](http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/071400/boujyosyo-yosatsujyouhou.html)

○ **和歌山県ホームページ** <わかやま県政ニュース>

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/>

※詳しくは、農作物病虫害防除所(TEL 0736-64-2300)までお願いします。